様式第２号（第５条関係）

同 意 ・ 誓 約 書

私は、「令和８年度伊予市宿泊施設物価高騰対策補助金」を申請するに当たり、下記の内容について相違ないことを誓約・同意します。

記

1　市内に宿泊施設を有し、現に事業を営んでいること。

2　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第 77 号）第２条第２号から第６号までに該当しないこと。

3　偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けたとき、補助金の受給後に交付要件に該当しないことが判明したとき、及び補助金の交付の条件に違反したときは、既に交付を受けた補助金を返還します。

4　補助金の受給後も、市が必要に応じて実施する調査等に協力します。

5　企画振興部商工観光課が私の市税の納付状況を税務担当課に照会し、税務担当課がこれに回答することに同意します。

6　市長が必要と判断した場合、申請書類に記載された情報を他の官公署等に照会し、及び提供することについて同意します。

令和〇年〇月〇日

伊予市長　様

所　在　地　伊予市米湊 820 番地

名　　称　株式会社伊予ホテル

代表者氏名　代表取締役　伊予　太郎

（署名又は記名押印）